

渡良瀬川だより

No. 202

令和3年1月4日発行

国土交通省 関東地方整備局

渡良瀬川河川事務所 地域広報官

両毛の地に「安全・安心・安らぎ」を運ぶ 渡良瀬川を目指して



渡良瀬川河川事務所長
塚本 一三



足利富士男浅間神社展望台より

謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

平素は、当事務所が実施する事業に格別の御理解と御協力をいただきまして、厚く御礼申し上げます。

昨年、7月に国土交通省の「総力戦で挑む防災・減災プロジェクト」がとりまとめられ、また12月には、「防災・減災、国土強靱化のための5カ年加速化対策」の閣議決定をうけて、国土交通省において、近年の気候変動に伴い激甚化・頻発化する気象災害や切迫する大規模地震、社会経済システムを機能不全に陥らせるおそれのあるインフラの老朽化から国民の生命・財産を守り、社会の重要な機能を維持することができるよう、防災・減災、国土強靱化の取組の加速化・深化を図るため、令和7年度までの5カ年に重点的かつ集中的に各対策を講ずることが示されたところです。

今後は、激甚化する自然災害に対して、従来の枠を超えたあらゆる関係者と連携を図りながら流域全体で行っていく流域治水対策、ハード・ソフト一体となった事前防災対策及び集中的な老朽化施設等の修繕対策による予防保全型インフラメンテナンスへの転換の加速化を図りながら、デジタル技術を活用した施設の維持管理・施工の効率化・省力化などこれまで以上にスピード感を持って取り組んでまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

本年は、コロナ禍による「新しい生活様式」というこれまでと異なる状況でスタートすることとなりますが、事務所職員が自覚と緊張感を持って一丸となり、引き続き地域の皆さまとの更なる連携強化を図りながら、日々の業務を確実かつ円滑に取り組んで参る所存です。

最後に、皆さま方のより一層の御理解と御協力をお願い申し上げるとともに、今年1年のご健勝とご繁栄を祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

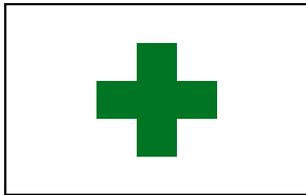
渡良瀬川河川事務所 令和2年度 工事安全対策への取り組み

「工事安全協議会」、「安全総点検パトロール」及び「工事安全施工研究発表会」を行いました。

工事稼働現場が多くなるこの時期に、安全対策の取り組みを強化し、工事現場に従事する者一人一人の安全意識を高め、工事事故を防止することを目的として、「工事等安全協議会」、「安全総点検パトロール」及び「安全施工研究発表会」を開催しました。

1. 工事安全協議会の開催

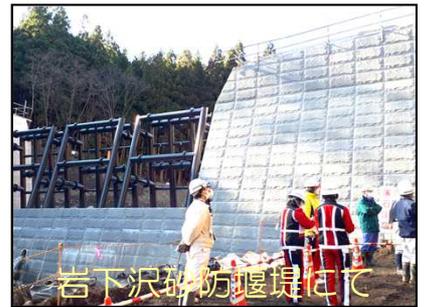
11月5日（木）「令和2年度 渡良瀬川工事等安全協議会総会」を3密を避けるため、WEB会議にて開催しました。工事や業務の受注関係者約150名が出席し、塚本事務所長の挨拶の後、桐生労働基準監督署 藪根産業安全専門官に「建設工事における労働災害防止について」のご講演を頂き、安全対策に対する意識を高めました。



2. 工事現場の安全総点検パトロール

11月は「安全総点検パトロール」として、管轄の労働基準監督署の職員にも同行していただき、合同で安全点検を行いました。

- 11月25日（水） 足尾砂防出張所管内 日光労働基準監督署
- 11月25日（水） 佐野河川出張所管内 栃木労働基準監督署
- 11月27日（金） 足利出張所管内 足利労働基準監督署
- 11月30日（月） 桐生出張所・大間々砂防出張所管内 桐生労働基準監督署



各現場ごとに、より良い労働環境となるアドバイスを頂きましたので、速やかに改善に取り組み事故なく工事完成を目指していきます。また、新型コロナウイルス感染症対策を含めた健康管理についても引き続き努めていきます。

3. 工事安全施工研究発表会

12月10日（木）「第22回渡良瀬川安全施工研究発表会」をWEB会議にて開催しました。工事や業務の受注関係者約150名が出席し、佐野河川、足利、桐生、大間々砂防、足尾砂防の5出張所より推薦された5名が現場で培った経験や安全に対する創意工夫について互いに発表しあい、その貴重な情報を共有、意見交換しました。

最優秀賞 「R2足利管内左岸維持管理工事における安全対策について」
(株)真進建設：新藤 充（しんどう みつる）

優秀賞 「R1秋山川左岸伊保内地先護岸及び災害復旧工事における安全対策について」
中村土建（株）：田原 丈司（たはら たけし）

「3Dスキャナー・ドローンを用いた危険の見える化について」
石川建設（株）：町田 樹（まちだ いつき）

「R2花輪3号帯工（右岸）工事における安全対策について」
岩澤建設（株）：大賀 祐樹（おおが ゆうき）



渡良瀬川河川事務所では引き続き、安全な工事施工に取り組んでいきます。

（担当 工務課）

第1回 利根川水系渡良瀬川河川整備計画 フォローアップ委員会について

国土交通省関東地方整備局では、利根川水系渡良瀬川の大正管理区間を対象とした当面の河川整備の目標と具体的な実施内容等を示した「利根川水系渡良瀬川河川整備計画【大正管理区間】」を平成29年12月に策定し、河川整備等を実施しています。

今回、「第1回 利根川水系渡良瀬川河川整備計画フォローアップ委員会」を11月19日（火）に渡良瀬川河川事務所にて開催しました。

■フォローアップ委員会の目的は以下の2点となります。

①河川整備計画策定後、社会情勢の変化や地域の意向、河川整備の進捗状況や進捗の見通し等を適切に反映できるよう河川整備計画の点検を行うにあたり、学識経験を有する方々の意見を聴くこと。

②河川整備計画に基づいて実施される事業のうち、事業評価の対象となる事業について、事業評価監視委員会に代わり審議。（今回は足利市五十部地区の環境整備事業（水辺整備）を対象）

■審議結果は以下のとおりとなりました。

①河川整備計画の点検

現時点では流域の社会情勢に大きな変化はなく、現在の河川整備計画の目標達成に向け、予定されている整備メニューを着実に実施していくことが妥当である。

②利根川総合水系環境整備事業（渡良瀬川）に対する事業評価

誰もが安全かつ容易にふれあうことのできる水辺空間を確保するために、引き続き事業を継続することが妥当である。



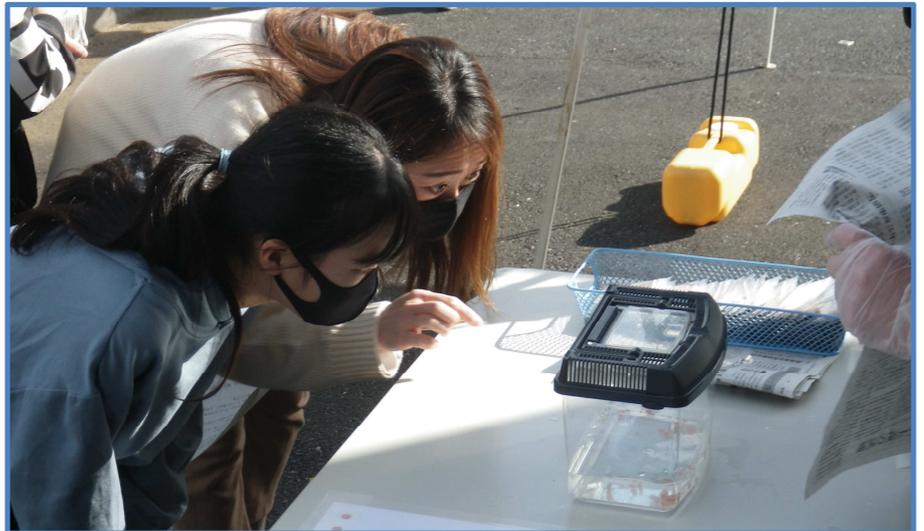
委員会実施状況

「わたらせ 川のふれあい館 せせら」前の渡良瀬川河川敷にて 「サケの稚魚 一斉放流会」を開催します

11月29日(日)に「わたらせ 川のふれあい館 せせら」にて、事前に申し込みをされた58組140名(個人50組・団体8組)の方にサケの受精卵の配布を行いました。

サケがふ化、稚魚になるまでの成長の過程を観察することで、生き物の命の尊さ、川や自然環境を大切にすることを学んでいただく取り組みとして、平成13年度からサケの放流会を行っています。

各ご家庭等で育てていただいた稚魚を、2月14日(日)に「せせら」前の渡良瀬川河川敷(福寿大橋上流付近)にて、放流します。一斉放流会の詳細については「せせら」までお問い合わせください。(担当 調査課)



※受精卵は渡良瀬漁業協同組合様にご協力いただきました。

※受精卵を受け取られた皆様は熱心に受精卵を観察されてました。

わたらせ 川のふれあい館「せせら」 (渡良瀬グリーンプラザ3階)

栃木県足利市岩井町465-1 TEL&FAX 0284-44-3001

◆開館時間

4~6月・9~3月

平日・休日ともに10:30~16:00

7~8月 平日・休日ともに 9:30~16:45

◆休館日

4~6月・9~3月は毎週月・木曜日

7~8月は毎週木曜日 (祝日の場合はその翌日)

※年末年始(12/29~1/3)

◆入館料/無料



 国土交通省関東地方整備局
渡良瀬川河川事務所

〒326-0822

栃木県足利市田中町661-3

<http://www.ktr.mlit.go.jp/watarase/>

TEL: 0284 (73) 5551

FAX: 0284 (73) 8504



渡良瀬橋

紙面についてのご意見やご感想をお待ちしています。
パソコンからは渡良瀬川河川事務所ホームページの「お問い合わせ」からご投稿いただけます。
電話・FAXは左記番号へ、郵便の場合は左記住所
「渡良瀬川河川事務所地域広報官」宛でお願いします。

川の防災情報
リアルタイムの雨量と水位を知りたい時は
<http://i.river.go.jp>

